

令和6年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

科目名：政治史・政治思想

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計3ページで6問ある。

1. 政治思想史
2. 政治史
3. 日本政治外交史

6問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 政治史・政治思想

出題分野名 政治思想史

問題1 代表制民主主義の機能不全を克服するために、くじ引き民主主義（ロトクラシー）を導入すべきだ、という主張がある。これについて、あなたの見解を述べなさい。自由に論述してかまわないが、歴史的な事例や政治理論的な知見を示し、それらを踏まえて理由を論理的に説明すること。

問題2 社会主義（socialism）とは何か、また、それは20世紀以降の世界にどのような影響を及ぼしたのか、論述しなさい。あなたの見解を交えてかまわないが、かならず複数の思想家・理論家に論及し、また歴史的な背景や文脈を踏まえて、できるだけ多角的に論じること。

科目名 政治史・政治思想 出題分野名 政治史

問題 1

ヨーロッパにおいて第一次大戦後の国際秩序が早期に崩壊した原因について、事実に即して、多角的に論じなさい。

問題 2

第二次大戦後、西欧諸国が統一を模索し、推進した原因と意義について、具体的経緯にふれながら論じなさい。

科目名 政治史・政治思想 出題分野名 日本政治外交史

問題 1 ロシア革命から日中戦争勃発までの日ロ（日ソ）関係について、歴史的事実に即して考察しなさい。

問題 2 戦後日本の領土紛争にアメリカ合衆国がどのように関与してきたかを、歴史的事実に即して考察しなさい。